

商工振興ビジョンロードマップに向けた意見概要と修正（案）

NO	意見の概要	対応（案）
1	<ul style="list-style-type: none"> 栗東の「いちじく」の売れ行きが好調であり、様々な取り組みが進められている。商品の売出しでは、ハーフメイドが流行していることや、デトックス効果などの付加価値を打ち出すことが有効であると考えられる。地域資源を活用したオリジナル商品開発の分野で追記いただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> P24 5. 観光事業推進の「地域資源の活用」の【解説】に、次のとおり追記します。 <p>■追加文案</p> <p>「お米やいちじくなど地域資源の商品化にあたっては、ハーフメイドなど消費傾向に配慮することや、美容や効能などの付加価値を見出し戦略的に売出す工夫を重視する。」</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ICや駅などもう少し交通を絡めて中小企業を振興していく部分を推し出していないか。こちらから全国発信しようとするれば、名古屋・大阪・京都の中間地という好立地を絡めていけば、更に幅がでてるのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> P11 のロードマップ全体に、(2) 本市の知名度を生かした製品・サービスの開発やブランド向上の取組みとして位置づけられています。 ご指摘の点を踏まえ、ブランド推進の施策の実施段階においてご意見を反映します。
3	<ul style="list-style-type: none"> 「馬のまち」というのがあるが、栗東ブランドの議論とも繋げた形で栗東のまちのイメージとして推し出していくことと、これと結びつけたイベントや場外馬券売り場のような施策を具体化することを専門部会で議論してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 栗東ブランドの推進に関する施策を展開するために、更に議論を深めて進めていくべきテーマであり、今後の施策の検討段階における課題とします。
4	<ul style="list-style-type: none"> 「馬のまち」との関わりをもう少し強調をするような項目として目立たせるようなことをやった上でその具体化を議論していくような形があるのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> P24 の 5. 観光事業推進の「観光事業の推進」の【解説】に、次のとおり追記します。 <p>■追加文案</p> <p>「栗東ブランドとして「馬のまち」の独自性をいかすことで、全国的にも注目される具体的な施策の展開を検討します。」</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> 栗東市がこれを出しましたというニュース報道だけでなく、「馬」や「いちじく」など特色を生かし「何か栗東では面白いことがはじまっている」とマスコミが取材にいきたくなるような情報提供を考えた方がいいのでは。 	

6	<ul style="list-style-type: none"> ・「金勝小学校は馬で発電しています」といったインパクトのある出し方が必要。太陽光と合わせたら大きなバイオマスは必要ない。具体的に「馬のまち」と絡めてやれば発信力がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同上
7	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本で初めて」や「日本で一番」そういう謳い文句ができるようなものがあればいいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P21 3. ブランド創出における「b 販路拡大支援」の【解説】に、次のとおり追記します。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・一般消費者向けでなければビジネスコンシェルジュはそんなに派手に目立たせてはいないと思うので上手くやれば、日経新聞では取り上げてもらえる。そういうのが事業者にとって魅力のある栗東というイメージづくりに貢献するのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ■追加文案 「情報発信においては、「日本初」や「日本一」などの発信力のあるキーワードを打ち出すことで販路拡大につなげていきます」
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税を栗東市は頑張っている。これからは大きなマーケットになる可能性もあり、中小企業にとってもメリットがあるのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P21 3. ブランド創出における「b 販路拡大支援」の【解説】に、次のとおり追記します。 <ul style="list-style-type: none"> ■追加文案 「ふるさと納税制度をいかして市内の特産品等が全国展開できるよう努めます」
10	<ul style="list-style-type: none"> ・各課照会の意見対応について、「調達比率の引き上げ」の項目は、市内に限定すべきとの見解であったが、実際の事業者さんの繋がりは市内で完結してなくて、取引先は周辺市にもあり、広域的にお互い様という構図が重要では。 ・湖南地域としての中小企業振興への協力の働きかけのような一文を入れることで誤解が生じないのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘のとおり、当初の記述のとおりとします。 ・また、P18 2. 消費者ニーズ創出の「大口需要者への域内調達拡大の要請」の【解説】に、次のとおり追記します。 <ul style="list-style-type: none"> ■追加文案 「湖南地域としての中小企業振興への協力の働きかけを行い、地域全体としての相乗効果を目指します」